

研究課題名：	免疫抑制におけるB型肝炎再活性化の実態調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 消化器内科
研究責任者(職名)：	細川 貴範 (医長)
研究期間：	2017年5月1日～2017年12月30日
研究目的と意義：	免疫抑制によるB型肝炎の再活性化は、発症した際の予後の悪さから注意が必要であり、ガイドラインも作成され、徐々に認知されつつあるものの、まだ十分に認知されているとは言えない。受診時のデータを解析し、リスク因子や至適フォローアップの仕方を明らかにしていく。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 当院で免疫抑制作用のある薬剤を投与された患者さんを対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 診断名、病歴、身体所見、検査結果、診療についての記載等</li> <li>●研究方法 当院で免疫抑制作用のある薬剤を投与された患者さんのデータを後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：細川 貴範 (消化器内科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>